

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書

年度

1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

市町村長殿 令和 年 月 日提出	所在地	〒										特別徴収義務者 指定番号	※市町村 ごとに 異なります。		
	フリガナ											宛名番号 ^{※注1}			
	氏名又は名称											連 担 者 者 先 者	所属		
	個人番号 ^{※注2} 又は法人番号	<small>個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載</small>											氏名		
フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法							
氏名															
生年月日	年 月 日														
個人番号 ^{※注2}															
受給者番号															
1月1日 現在の住所															
異動後の 住所	□同上														

1. 特別徴収継続の場合										新しい勤務先では、月割額 _____ 円を						
新しい 勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	□新規										法人番号				
	所在地	〒										担 当 者 連 絡 先	所属			
	フリガナ												氏名			
氏名又は名称											電話	内線 ()				
										受給者番号						
										納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を入 1. 必要 2. 不要					

2. 一括徴収の場合										左記の一括徴収した税額は、				
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため										徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		
											月 日	円		
										<input type="checkbox"/> 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。				

3. 普通徴収の場合										※市町村 記入欄				
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため													

1 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。

2 「転勤、再就職等により異動後の勤務先の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。新勤務先へ送付願います。

3 新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に送付してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。新勤務先へ送付願います。

また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。新勤務先へ送付願います。

3 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。(五月末日までに支払われるべき給与等の額が未徴収税額以下である場合及び死亡による退職である場合を除く。)

御注意